

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
1	44	22	ブレード型	ブレード形
2	143	3~6 行目, 側注	<p>(原文)</p> <p>このように、実効値が広く用いられているので、電圧や電流のベクトル表示 \dot{V} [V] や \dot{I} [A] も、その大きさとして実効値 V [V] や I [A] を用いたほうが便利である。</p> $\textcircled{1} \quad V = \frac{V_m}{\sqrt{2}}, \quad I = \frac{I_m}{\sqrt{2}}$	<p>(訂正文)</p> <p>このように、実効値が広く用いられており、本書もそれにならい、原則として、電圧や電流のベクトル表示 \dot{V} [V] や \dot{I} [A] の大きさとして、<u>実効値 V [V] や I [A] を用いることとする</u>。</p> <p style="text-align: right;">$\textcircled{1} \quad V = \frac{V_m}{\sqrt{2}}, \quad I = \frac{I_m}{\sqrt{2}}$</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto;"> <p>* 本書では、\dot{V} や \dot{I} をベクトル、V や I を大きさとして考えます。</p> </div>